各位

拝啓　時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より岡山脳血管内治療研究会に、ご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年の研究会につきまして、以下のとおり開催の運びとなりましたのでご案内申し上げます。本年も感染状況を勘案し、WEB（ZOOM ウェビナー）を利用してのハイブリッド開催とさせていただきます。

なお、会費はお一人 1,000 円で、WEB で参加される方は、クレジットカードによる事前決済をお願いします。会場にお越しの方は、現地受付での支払いにも対応しております。

コロナ感染拡大も危惧されますが、くれぐれもご自愛のほどお祈り申し上げます。

敬具

■開催概要

日時：2022 年 5 月 28 日（土）　12:00～18:30

場所：岡山コンベンションセンター　二階レセプションホール

＆WEB によるハイブリッド開催

■WEB 参加申込要領

以下のＵＲＬより事前申込及び支払をお願いします。

https://www.oben.jp/seminar/okayama2022/payment

ご登録手続き完了後、研究会参加に必要なパスワードなどをご案内しておりますので、当日まで大切に保存してください。

ご不明な点がございましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。よろしくお願い申しあげます。

第 21 回岡山脳血管内治療研究会 運営事務局　JML WEB 事業部　担当：内海祥明

泥谷岳秀

連絡先　e-mail：okayamanv2022@gmail.com

Tel：086-250-0336

Fax：086-243-3886

2022.5.28（土）第 21 回岡山脳血管内治療研究会(最終報)

5/28（土）岡山脳血管内治療研究会が近づいてまいりました。今年も昨年に続いて、ハイブリッド開催（オンデマンドはなし）とします。

本会は、私がジュネーブ大学留学から帰国後の 2000 年、岡山の地で脳血管内治療を広めるべくはじめたものです。今では珍しくありませんが、当時私がジュネーブから持ち帰ったシリコン製の脳血管モデルを用いたハンズオンと、血管内治療の症例検討を中心に、当初は岡山大学の同門だけで、岡大構内で行っておりました。そのうちに規模が大きくなり、近隣の先生方が参加してくださるようになり、発展してきました。参加者の増加に伴い、会場も利便性の良い岡山駅隣接のコンベンションセンターで行うようになりました。

毎年のゲストは、原則として若くてこれから全国区になっていきそうな講師を選び、ホットな話題を提供していただくよう考えて来ました。また懇親会では、少しアルコールの入ったところで、学会等では話せない（聞けない）少しくだけたお話もしていただくようお願いしてきました。残念ながら、今年も昨年同様ハイブリッド開催（ただし演者は可能な限り現地集合）で、恒例の懇親会も見送ることといたしました。

今年のテーマは昨年に続いてですが、動脈瘤治療としました。ただし、新規デバイスの登場も一段落ついたところですので、初心に帰る意味も含めて、またより多くの先生に関与していただけるように「普通の動脈瘤を安全に治す」というタイトルにしました。日常的に経験する“普通の”動脈瘤に対して、マイクロカテーテルのシェイプ、バルーンやステントテクニック、コイル選択から塞栓術の種々の tips まで、全国から選りすぐりの演者が岡山に集い、討論していただくよう準備しております。

さらに今年は特別企画として「AIS ことはじめ」を予定しています。“緊急で行うべき治療“となった血栓回収療法を、血管内治療ビギナーや研修医の先生が現場でうまく対処できるようになるべく、春間純先生が企画してハンズオンを含めたプラクティカルな内容で初学者でも楽しく勉強できる場を設けたいと思います。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

岡山大学脳神経外科　杉生憲志
ksugiu@md.okayama-u.ac.jp

第 21 回岡山脳血管内治療研究会プログラム
2022.5.28（土）12 時－18 時 30 分（予定）
会場：岡山コンベンションセンター（岡山駅隣接：例年通り）
現地参加と WEB のハイブリッド（オンデマンドはなしの予定）

プログラム

12:00　ランチョンセミナー（日本メドトロニック）
座長：川西正彦先生（香川大）
演者：坂本誠先生（鳥取大）
「再発ゼロを目指した脳血管内手術 - coil and / or stent/FD -」

12:40　開会の挨拶

12:45　特別企画「AIS ことはじめ」
座長＆企画：春間純先生（岡山大）
基本手技に関した 4 演題を準備・企画（講演後ハンズオンを準備）
10 分でわかる！血栓回収療法のエビデンスと適応
村井智（岩国医療センター）
AIS における Guiding Catheter の重要性
高橋悠（香川県立中央病院）
血栓吸引デバイスとステントデバイスに関して
高杉祐二（岡山市民病院）
実際の治療方法 -Combined technique を中心に-
池田宏之（倉敷中央病院）

14:00　一般演題
座長：平松匡史先生（岡山大）
CAS において CASPER　stent を使用する際の technical tips について
藤田淳太郎先生（広島市民病院）
Dural AVF 治療に onyx を使用する際の当院における工夫
西垣翔平先生（広島市民病院）
3D テーラーメイドモデルの有用性

胡谷侑貴先生（岡大）
治療方針決定に苦慮した破裂脳動脈瘤症例の紹介
廣常信之先生（広島市民病院）
小脳 AVF の一例
木谷尚哉先生（広島市民病院）

15:30　アフタヌーンセミナー（センチュリーメディカル）
座長：廣常信之先生（広島市民病院）
演者：新妻邦泰先生（東北大）
「脳血管障害に対する新規治療法開発の取り組み」

16:00　共催シンポジウム「脳動脈瘤血管内治療：普通の動脈瘤を安全に治す」
座長：菱川朋人先生（岡大）
共催メーカーと演者
ストライカー　竹内昌孝先生（西湘病院）
「西湘病院におけるコイル塞栓術の基本手技～私が Target コイルを選ぶ訳～」
セレノバス　石原秀行先生（山口大）
「決まらない時は G3」
カネカ　佐藤徹先生（近畿大）
「未破裂脳動脈瘤コイル塞栓術における私の principle」
テルモ　杉生憲志（岡山大）
「GeLVIS の実力」
メドトロ　松丸祐司先生（筑波大）
「脳動脈瘤塞栓術での合併症回避」
ニプロ(Barricade)　木村尚人先生（岩手県立中央病院）
「破裂動脈瘤を必勝パターンにするためのセットアップ」
センチュリー(OPTIMA)　緒方敦之先生（佐賀大）
「Optima coil の実力―安全性と十分な塞栓の両立のために―」

18:30　終了予定